

# 衆議院予算委員会ニュース

平成 21.2.9 第 171 回国会第 11 号

2月9日(月) 第11回の委員会が開かれました。

- 1 平成 21 年度一般会計予算  
平成 21 年度特別会計予算  
平成 21 年度政府関係機関予算
- ・公聴会を開会することに協議決定しました。
  - ・景気・雇用について、麻生内閣総理大臣、鳩山総務大臣、中川財務大臣、塩谷文部科学大臣、舛添厚生労働大臣、石破農林水産大臣、二階経済産業大臣、金子国土交通大臣、与謝野国務大臣（経済財政政策担当大臣）及び野田国務大臣（消費者行政推進担当大臣）並びに参考人に対し質疑を行いました。  
（参考人）日本郵政株式会社専務執行役 米 澤 友 宏 君  
日本銀行総裁 白 川 方 明 君

（質疑者及び主な質疑内容）

## 佐 田 玄一郎君（自民）

- ・景気が悪化し、有効求人倍率が低下する中で、雇用情勢悪化の現状をどう考えるか。また、平成 21 年度予算に盛り込まれた様々な雇用対策の意義をどう考えるか。
- ・雇用対策として、耐震工事や災害対策等を推進し、公共事業による雇用の創出が必要ではないか。また、農林業分野における雇用の創出も必要ではないか。

## 赤 羽 一 嘉君（公明）

- ・100 年に一度といわれる不景気を迎える中で、定額給付金を含む第二次補正予算の関連法案を早期に成立させる必要があるのではないか。
- ・いわゆる「派遣切り」を行った、派遣先企業や派遣元企業の責任の明確化や、契約の中途解除について、民事不介入という政府の立場を見直す必要があるのではないか。

## 中 川 正 春君（民主）

- ・麻生内閣総理大臣は現在の経済状況について、一方では「大変ではない」と論じつつ、他方では「百年に一度」、「未曾有」の危機であると論じているが、そのように判断する根拠は何か。
- ・事業規模 75 兆円の経済対策を講じようとしているが、直接の財政出動である真水 12 兆円について増やす必要があるのではないか。また、そのために、平成 20

年度第三次補正予算を編成する考えはあるのか。

- ・緊急信用保証制度が講じられたが、中小企業に対する貸出総額は増えていないことから、新たな資金繰り対策が必要なのではないか。

## 筒 井 信 隆君（民主）

- ・郵政の 4 分社化を見直すとの麻生内閣総理大臣の考えについて、野田消費者行政推進担当大臣も同じ認識であるか。
- ・総務大臣時代、郵政民営化に反対でありながら、最終的に閣議では民営化法案に署名し、現在は 4 分社化の見直しをすべきとの見解を示す麻生内閣総理大臣は、郵政民営化のどの部分に賛成でどの部分に反対なのか。

## 川 内 博 史君（民主）

- ・「原材料価格高騰対応等緊急保障制度」における指定業種をさらに拡大する必要があると考えるが、麻生内閣総理大臣及び二階経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・平成 21 年度予算はその編成過程で歳入歳出の面において「最大限の努力」を行ったものかどうか。
- ・ハローワークの求人検索において正社員を検索できるよう改善する必要があるのではないか。

### **枝野 幸 男君（民主）**

- ・現下の我が国経済状況の深刻さに対する麻生内閣総理大臣の認識を伺いたい。
- ・セーフティネットの整備が高齢者層の消費拡大の前提になるという見解に対し、麻生内閣総理大臣の認識を伺いたい。
- ・百年に一度の経済危機への対策として、インフラ整備費を介護産業や少子化支援分野等の人件費に転換させる等、税金の使い方を見直す必要があると考えるか、麻生内閣総理大臣の見解を伺いたい。

### **渡部 恒 三君（民主）**

- ・解散を行わないことが「政治空白」を生むとの考えに対する麻生内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・郵政民営化関連法に対する麻生内閣総理大臣の当時の態度は賛否のどちらか。
- ・小泉構造改革についての麻生内閣総理大臣の評価を伺いたい。

### **佐々木 憲 昭君（共産）**

- ・失業者への対応について自治体間でたらい回しが行われている事実を鳩山総務大臣はどう考えるか。
- ・解雇された労働者が社員寮から即刻退去させられることはおかしいのではないか。
- ・派遣労働者が3年間経過すれば直接雇用となる制度は守られているのか。

### **日 森 文 尋君（社民）**

- ・社会保障制度の再構築は内需の拡大に繋がると考えるが麻生内閣総理大臣はどう考えるか。
- ・多額の内部留保を持つ企業が派遣切りを行っているのはおかしいのではないか。

### **系 川 正 晃君（国民）**

- ・若い世代の失業率が上昇していることについて麻生内閣総理大臣はどう考えるか。
- ・これからのセーフティネットの在り方について舛添厚生労働大臣はどう考えるか。